

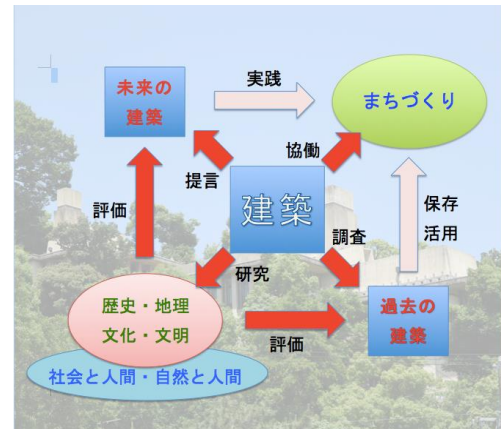
建築デザイン/現在・過去・未来

環境人間学部 水上 優

キーワード 建築論・歴史・意匠、公共建築、文化財保存活用、世界遺産、地域活性化

研究概要

建築論・建築史・建築意匠の研究を行っている。とりわけフランク・ロイド・ライト、ル・コルビュジエ、ミース・ファン・デルローエ、ルイス・カーン等西洋近代の建築家の作品について、思索と制作の関わりあいに注目して研究している。同時に、「これからの建築(住宅建築・公共建築)」に求められる社会的意義の研究と、「すでにある建築作品(海外・国内)」の現況調査に基づく今後の保存・活用の方策の研究を行っている。現在アメリカが在米のライトの建築遺産を世界遺産申請しているが、芦屋市にあるライト設計の旧山邑家住宅(国重要文化財)について、世界遺産追加登録を念頭に置いた保存活用に携わっている。



アピールポイント

本研究室では、建築作品の価値をその歴史的、地理的、文化的背景に加え、建築家の思索(自然・人間・建築のあり方の思想)に軸足を置いた観点から評価できる。また文化財としての建築物の保存・活用のケーススタディとして海外の事例を研究している。国内においては、ライト設計による旧山邑家住宅(芦屋市)の保存修理工事委員会委員として世界遺産追加登録を念頭に置いた保存活用に携わっている。

応用分野

・公共建築・住宅建築・文化財建造物保存活用・文化財活用による地域活性化・自然と建築・社会と建築